

## 私の意見 投稿

件名：2050 カーボンニュートラルとシニアの視座について

投稿者：針山日出夫

### 【意見要旨】

今や時代はカーボンニュートラル（CN）を軸に動き始めたかのように果敢として我々は世界的大転換点での実像/虚像とその本質的な課題を的確に捉えようとしているのであろうか。地球温暖化問題とエネルギー政策に真正面から取り組んできた「憂国の士・シニア」にとって我々の見識と問題意識を集大成する格好の命題と巡り会えたこの時に、如何なる視座で 2050CN と向き合うのか？ 学生・社会へ如何に発信するのか？ について添付する資料での投稿者の意見についてシニア各位の見解などを聞いてみたい。

### 【添付資料概要】

資料では、①CNに係る世界の最新状況 ②CN 実現に向けての本質的な課題を俯瞰しつつ 世界的大転換期におけるシニアの視座は如何にあるべきかについて私見を概説しています。試料中のキーフレーズの例を列記し

- CN で世界はワンチームにならない。国益優先主義以上の大義はない。戦争と同じ数の大義はあっても世界のすべての国に CN の大義あらず。
- 脱炭素ゲームの 4 大不確定性（不透明性）で難路開拓は極めて困難。
- CN で見えてきた多様な国際的対立軸は 21 世紀人類存続の普遍的命題。
  - 大量排出国 VS 排出小国
  - 繁栄享受国 VS 繁栄追及国（途上国）
  - 資源国 VS 資源少国
  - 自国優先 VS 国際モラル
  - 科学的アプローチ VS ポピュリズム政策
  - 民主主義国 VS 権威主義国
- COP26 で G7 の 2050CN はすでに破綻か？
  - 第 6 次エネ基の具現化は不可能で追及は無意味か？
  - CO2 削減は原子力と二国間クレジットの深堀で！
- 日本は腹を括り国益最優先のエネルギー/環境政策を遂行できるか。
- 日本の技術は脱炭素ゲームで世界に輝けるか。  
(日本伝統の縦割り行政を排除し、新技術の社会実装をいかに早めるか。そのうえで、産業界は構造変換を乗り越えて生き残れるか)
- 2050CN は日本のエネルギー政策の漂流を是正できるか。
  - 再エネ主力電源化は根拠なき妄想！ 国益が消える！
  - 原子力はその底力を世界、日本で発揮できるか ？！

以上